

開 議

○蒲生光男委員長 おはようございます。これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

なお、遠藤健司副市長から、本日の会議を欠席させてほしい旨の届け出があり、許可いたしましたのでご報告いたします。

それでは、去る5日の本会議において予算特別委員会に付託になりました補正予算2件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計補正予算案の概要の説明を求めます。

議案第69号 平成26年度長井市 一般会計補正予算第2号

○蒲生光男委員長 まず、議案第69号 平成26年度長井市一般会計補正予算第2号の1件について。

齋藤環樹財政課長。

○齋藤環樹財政課長 おはようございます。

議案第69号 平成26年度長井市一般会計補正予算第2号の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ5億1,787万9,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ124億2,049万5,000円といたすものでござ

います。

第2条の地方債の補正につきましては、4ページから5ページにかけての第2表、地方債補正のとおり追加及び変更をいたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、8ページをお開き願います。

歳入、13款2項国庫補助金につきましては、2目民生費国庫補助金で地域ケア会議活用推進等事業補助金60万5,000円を計上し、3目衛生費国庫補助金で働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業費補助金55万8,000円を計上し、4目土木費国庫補助金で社会資本整備総合交付金の増減に伴い1億2,300万円を計上し、2項合計で1億2,416万3,000円を増額し、3項委託金では、4目教育費委託金で幼児期の運動に関する指導参考資料作成事業委託金873万1,000円の計上などで959万7,000円を増額いたしました。

14款1項県負担金では、4目消防費県負担金で災害弔慰金費用負担金375万円を計上し、9ページになりますが、2項県補助金では、1目総務費県補助金で地方消費者行政活性化事業費補助金343万1,000円などで464万8,000円を計上し、3目衛生費県補助金で、がん患者用医療用ウイッグ購入費助成事業費補助金10万5,000円を計上し、4目農林水産業費県補助金で経営体育成支援事業費補助金1,625万円の計上などで3,258万8,000円を計上し、8目教育費県補助金で伝統芸能伝承活動補助金30万円を計上し、2項合計では3,764万1,000円を増額し、3項委託金では、1目総務費委託金で人権啓発活動委託金19万6,000円を計上いたしました。

15款1項財産運用収入では、2目利子及び配当金で基金利子3万円を計上し、10ページになりますが、16款1項寄附金では、1目総務費寄附金で長井市ふるさと応援寄附金1,500万円を計上いたしました。

17款2項基金繰入金では、5目企業立地基金

繰入金で2,882万7,000円を減額し、18款1項繰越金では、1目繰越金で前年度繰越金1億2,306万4,000円を計上いたしました。

19款3項貸付金元利収入では、4目商工会議所調査事業貸付金元利収入で、長井商工会議所タス再生整備事業に向けた魅力発掘調査事業貸付金元金収入942万8,000円を新たに計上し、4項雑入では、1目雑入でコミュニティー助成事業助成金370万円の計上や、11ページになりますが、スポーツ振興くじ助成金130万4,000円の減額などで1,153万7,000円を増額し、20款1項市債では、3目土木債で都市再生整備事業債1億6,360万円の計上などで2億1,230万円を増額いたしております。

次に、12ページになりますが、歳出についてご説明いたします。

1款1項1目議会費では議会運営費51万9,000円を計上し、2款1項総務管理費では1目一般管理費で普通旅費30万円を計上し、6目企画費でふるさと納税事業2,805万7,000円や市営バス運行事業349万円などで4,044万1,000円を計上し、13ページになりますが、8目市民相談費で消費生活対策事業73万9,000円などで192万1,000円を計上し、14ページになりますが、9目心のまちづくり基金運営費で心のまちづくり基金積立金16万円を計上し、1項合計で4,282万2,000円を増額いたしました。

3款1項社会福祉費では、3目老人福祉費で介護保険特別会計繰出金202万7,000円を計上し、7目地域包括支援センター費で地域ケア会議活用推進事業60万5,000円を計上し、1項合計で263万2,000円を増額し、15ページになりますが、2項児童福祉費では、1目児童福祉総務費でファミリーサポート事業補助金9万円を計上いたしました。

4款1項保健衛生費では、4目霊園管理費で霊園維持管理業務380万円を計上し、5目保健事業費で健康増進事業194万2,000円などで215

万2,000円を計上し、6目斎場管理費で斎場維持管理業務684万9,000円を計上し、1項合計で1,280万1,000円を増額いたしました。

6款1項農業費では、2目農業総務費で有害鳥獣駆除事業7万2,000円を計上し、3目農業振興費で経営体育成支援事業1,625万円などで3,821万6,000円を計上し、16ページになりますが、4目水田農業対策費で人・農地問題解決加速化支援事業12万8,000円を減額し、6目農地費で国の事業名変更に伴う事業の組み替え等を行い、1項合計で3,816万円を増額し、17ページになりますが、2項林業費では、1目林業振興費で古代の丘管理事業29万円を計上いたしました。

7款1項商工費では、2目商工振興費で長井市緊急経済活性化事業補助金1,300万円などで2,282万8,000円を計上し、4目企業振興費で企業立地促進等補助金2,882万7,000円を減額し、1項合計で599万9,000円を減額いたしました。

8款2項道路橋梁費では、2目道路橋梁維持費で協働のまちづくり支援事業464万9,000円を計上し、3目道路新設改良費で地方道路整備事業5,400万円の計上と、社会資本総合整備交付金事業メニューの中で関連社会資本整備事業から都市再生整備事業へ157万5,000円の組み替えを行い、18ページになりますが、2項合計で5,864万9,000円を増額し、4項都市計画費では1目都市計画総務費で都市計画事業219万1,000円を計上し、3目公園費で社会資本整備総合交付金（都市公園）1,020万円を計上し、5目都市再生整備費で社会資本整備総合交付金事業（都市再生整備）3億7万4,000円の計上と、事業費支弁人件費への振りかえによる職員人件費320万1,000円の減額で2億9,687万3,000円を計上し、19ページになりますが、4項合計で3億926万4,000円を増額いたしました。

9款1項消防費では、4目防災費で災害弔慰金支給事業500万円などで700万円を計上いたし

ました。

10款1項教育総務費では、2目事務局費で幼児期の運動に関する指導参考資料作成事業873万1,000円などで1,011万9,000円を計上し、20ページになりますが、2項小学校費では1目学校管理費で学校施設管理事業16万円を計上し、4項社会教育費では3目公民館費で自治公民館施設整備事業補助金142万7,000円などで259万3,000円を計上し、5目芸術文化費で長井市伝統芸能伝承活動補助金30万円を計上し、7目置賜生涯学習プラザ費で生涯学習プラザ施設管理事業13万8,000円を計上し、4項合計で303万1,000円を増額し、21ページになりますが、5項保健体育費では1目保健体育総務費で長井マラソン大会公認検定事業委託料69万円を計上し、2目体育施設費で生涯学習プラザ運動公園施設管理事業3,639万7,000円などで3,765万1,000円を計上し、5項合計で3,834万1,000円を増額いたしました。

以上が一般会計補正予算第2号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第70号 平成26年度長井市 介護保険特別会計補正予算第1号

○蒲生光男委員長 次に、議案第70号 平成26年度長井市介護保険特別会計補正予算第1号の1件について。

松木幸嗣福祉生活あんしん課長。

○松木幸嗣福祉生活あんしん課長 おはようございます。

議案第70号 平成26年度長井市介護保険特別会計補正予算第1号の概要についてご説明申し上げます。

介護1をお開きください。第1条の歳入歳出

予算の補正につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ202万7,000円を追加し、歳入歳出それぞれ28億5,046万1,000円といたすものでございます。

それでは、事項別明細によりご説明いたしますので、介護4ページをお開きください。初めに歳入でございます。

7款1項一般会計繰入金につきましては、2目地域支援事業繰入金として190万1,000円を増額し、3目その他一般会計繰入金として12万6,000円を増額し、1項一般会計繰入金の補正額合計を202万7,000円といたすものでございます。

介護5ページをごらんください。次に、歳出でございます。

1款総務費5項1目高齢者福祉推進会議費につきましては、平成26年度中に開催する地域密着型サービスに係る指定に関する事項の協議のため2回分を追加し、12万6,000円を増額するものでございます。

3款地域支援事業費2項2目包括的・継続的マネジメント事業費につきましては、地域ケア会議活用推進等事業採択により、国庫補助対象となる事業費を介護保険特別会計から一般会計に組み替えるため34万6,000円を減額するものでございます。3目任意事業につきましては、認知症の人やその家族に早期にかかわる認知症初期集中支援チームを配置し、早期診断、早期対応に向けた支援体制を構築する認知症初期集中支援推進事業を新規に取り組むため224万7,000円を追加計上するものでございます。この結果、2項包括的支援事業・任意事業費の補正額合計は190万1,000円となりました。

なお、これに伴い財源内容を変更しております。

以上でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

平成26年度長井市各会計補正予算 案に関する総括質疑

○蒲生光男委員長 概要の説明が終わりました。

これから質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、
順次ご指名いたします。

高橋孝夫委員の総括質疑

○蒲生光男委員長 順位1番、議席番号14番、高橋孝夫委員。

○14番 高橋孝夫委員 おはようございます。

私は、市民生活の向上を願いながら総括質疑を行います。通告しております2点について質問申し上げますので、それぞれ明快な答弁をいただきますようお願いをしておきたいと思えます。

質問の第1は、河川管理のあり方と考え方についてです。

私は、長井市にとって市内を流れている大小さまざまな河川は、市民生活にさまざまな影響を与えているばかりではなく、まちの景観、たまたまいには不可欠な存在となっており、同時にまちを潤す役割を果たしていると感じています。大小さまざまな河川の流れが人々の生活を支え、そして人々を結びつけてきたとも感じます。特に中央地区においては小さな水路が縦横に流れ、その水路のそばに人が歩ける程度の昔からの道が整備されてきておりました。何とも言えない風情をつくり出していますし、中央地区以外でもかつては家屋の中に水路を引き込み、生活用水などとして有効に活用をしておりました。

このように、市民生活にとってはなくてはならない河川ということになるわけですが、近年は、水路はあっても水が流れなくなっている所、何年も手がかけられないままで土砂が堆積してしまっている所、川幅がいつの間にか極端に狭まってしまっている所、流れはあるものの、さまざまなものが投棄されたままになっている所などが目立つようになってきています。

また、かつては道路の脇を流れていた河川が、道路を拡幅するためとして河川を覆ってしまっ見えなくしてしまっている所、その結果、かつては消雪などに活用していた河川を使い勝手の悪いようにしてしまっている所、あるいは何年も大雨のたびに氾濫を繰り返している河川や、かつては氾濫することなどなかった所が、いつからか降雨のたびにあふれてしまう所があったりしてきています。自然とそういうふうになってしまったというよりも、わざわざ手をかけてそういった事態にしてしまった所も多いとも感じています。

私は、市内を流れる大小さまざまな河川とこれからも共存していきたいと考えてきましたし、そのためには解決しなければならないことは多いと感じてきました。毎年繰り返される河川の氾濫を解消するためにも、体系的に日常的に意図的に計画的に、そして行政機関だけに任せるのではなく、川と一緒に生きていくという観点で市民ができる取り組みを展開していくこと、このことが大事なことと考えてきました。

実は、この6月ではその視点で質問をしたいと考えておりましたが、このたびの一般会計補正予算で協働のまちづくりとして追加提案された内容を見て、基本のところでは本当に理解していなかったと思い当たりまして、恐縮ですが、基本的な整理をさせていただきたく、このたび質問をしたいと考えたところです。何を今さらと言われるかもしれませんが、わかりやすく教えていただきたいと思います。